

2009年6月30日

各 位

SBSホールディングス株式会社

178の改善活動から10チームが成果を披露

－第5回SBSグループ改善事例発表会を開催－

SBSグループは、6月27日、東京ビックサイト国際会議場においてグループ各社より約600名が参加し“第5回SBSグループ改善事例発表会”を開催いたしました。

当発表会は、物流現場の効率と品質の向上を目指して取り組んでいる改善活動の一環として、日頃の活動成果の顕彰と改善ノウハウの共有化を目的に開催しているもので今回で5回目となります。

出場したのはこの半年間に活動した152事業所178の改善活動から予選会を勝ち抜いた10チーム。発表は事業所や仕事現場をビデオで紹介後、15分間の持ち時間を使って、なぜこの改善テーマに取り組んだのか、どんな苦労や発見があったのか、どんな成果が出たのかななどを、①問題発見・真因追求→②

目標設定・施策立案→③施策実行・評価→④検証・標準化の改善サイクルに沿って行われました。今回は、お客様を巻き込んだ奥行きのある改善事例が増えたことや15分間ジャストで濃い内容を判りやすく発表するチームが目立つなど活況な発表会となりました。



【社長賞を受賞した(株)全通 杉戸LN営業所 プレゼン担当の赤石健悟氏(右)、PC操作の石上尚吾氏(左)】

	会社・部署	改善業務	改善概要
1	(株)総合物流システム KR今市センター	生産加工	小売店用商品棚の部材生産における人員配置の見直しとNG品手直し作業の工程化による生産性の向上
2	ティーエルロジコム(株) 土浦支店	入荷作業	常温DCIにおいて納品時間調整、格納作業の改善、人員の見直し等により入荷待ち路上待機車輛の解消を実現
3	日本貨物急送(株) 八戸営業所	配車作業	定期便である冷蔵混載便の積載効率に注目。物量予測を基に緊急荷物対応、備車費削減、積載効率等の改善実現
4	フーズレック(株) 広域運送事業部	配車作業	乳製品工場発の車輛収支改善のため目標積載率を定め、混載できる車輛と荷物を確保し配車調整することで達成
5	ティーエルロジコム(株) 運輸営業部	配送作業	デジタコデータを基に待機時間の活用や削減、エリア・ルート見直し、適正台数・人員配置等で運輸事業の効率を改善
6	関西流通システム(株) 中四国営業所	作業方法	要冷在庫型センターにおける作業シフト組み替えによる適正人員配置と庫内レイアウト変更による品質、生産性向上
7	(株)全通 杉戸LN営業所	仕分作業	冷凍食品仕分セットセンターにおける荷主様と合同で仕分方法を変更、アイテム特性に応じた作業方法で生産性向上
8	ティーエルトランスポート(株) 相模原センター	集品作業	販売店向け商品仕分において出荷分析に基づく庫内レイアウトおよび在庫ロケーション改善で動線短縮、生産性向上
9	北海道レック(株) 札幌営業所	作業方法	乳製品DC業務の残業時間のバラつきに着目し、MH調査から作業シフト改善等を実施、残業時間の大幅削減に成功
10	ティーエルロジコム(株) 東扇島支店	作業方法	量販店向け大規模物流センターにおける商品破損対策、在庫差異対策、入荷作業生産性向上を様々な施策で改善

発表終了後、審査員12名による選考により第1位(社長賞)から第3位までを決定。社長賞には、荷主様と合同で仕分方法の変更に挑戦し大きな改善効果をあげた株式会社全通杉戸LN営業所冷凍ケースチームが選ばれました。

SBSグループは、これからも改善活動をさらに推進し、物流業務の効率化と品質向上に努め、お客様にローコストで高品質なサービスを提供してまいります。

■ご参考

<SBSグループの改善活動の歩み>

- 2006年 11月 グループ横断組織、改善統括部を設置
- 2007年 1月 改善活動の3カ年計画を策定
- 2007年 6月 第1回改善事例発表会を開催
- 2008年 1月 第2回改善事例発表会を開催
- 2008年 4月 改善マン育成教育 初級（上期分）開講
- 2008年 4月 全日本物流改善事例大会 2008へ参加
- 2008年 6月 同上に於いて“物流合理化賞”受賞
- 2008年 6月 第3回改善事例発表会を開催
- 2008年 7月 改善マン育成教育 初級（下期分）開講
- 2009年 1月 第4回改善事例発表会を開催
- 2009年 2月 改善マン育成教育初級講座（第5期、第6期）を開講
- 2009年 4月 全日本物流改善事例大会 2009にて2つの優秀事例を発表
- 2009年 6月 同上事例のうち人員配置改善が「物流合理化賞」を受賞
- 2009年 6月 第5回改善事例発表会を開催
- 2009年 7月 改善マン育成教育初級講座（第7期、第8期）を開講予定
- 2009年 7月 改善マン育成研修中級講座（第1期）を開講予定

<SBSホールディングス株式会社概要>

本 社：〒130-0012 東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー11F

代 表 者：代表取締役社長 鎌田 正彦

設 立：1987年

上 場：2003年 ジャスダック証券取引所

資 本 金：38億円（2008年12月末現在）

売 上 高：1,394億円（2008年12月末現在、連結）

従業員数：4,316名（2008年12月末現在、連結）

事業内容：SBSホールディングス株式会社を中核とするSBSグループは、1987年の創業以来、物流に関する事業インフラを全面的にご提供する「事業インフラプロバイダー」標榜し、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配達まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発（金融）、マーケティング、情報システム、環境物流などの専門的な企業群を有しております。これらグループ企業間のシナジー効果を追求し続けることで、SBSグループは常にお客様の成長を支える新しい物流サービスを創造し、ご提供してまいります。

U R L：http://www.sbs-group.co.jp

■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 早乙女 良之 TEL:03-3829-2240/e-mail:contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

以上